

唐津市水道事業ビジョン

～良質な飲料水の安定供給～

概要版

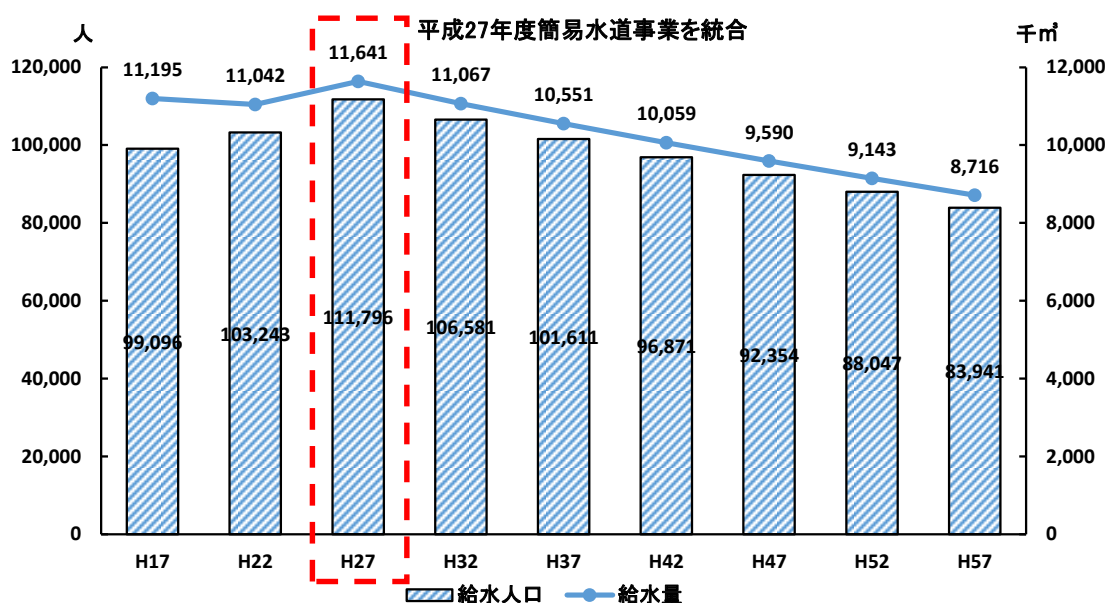
1 ビジョン策定にあたって

唐津市の水道事業は、昭和 10 年に創設認可を受けて昭和 12 年に給水を開始して以来、これまで 5 度にわたる拡張事業を行い、増大する水需要に対応し、安定給水に努めてきました。

市町村合併後、平成 21 年 4 月に上水道事業の統合、さらに、平成 27 年 4 月に市が運営していた全ての簡易水道事業及び飲料水供給施設を上水道事業に統合し、平成 28 年度末の水道普及率は 91.9%となっています。

しかし、人口の減少や節水機器の普及などのため有収水量が減少傾向であり、水道事業の経営は厳しさを増すことが予想される中、老朽化しつつある施設、経年管路の更新、災害等緊急時に備えた基幹水道施設の耐震化などの課題を抱えており、これらの対応には多大な時間と費用を要することから、計画的、効率的に事業を行っていく必要があります。

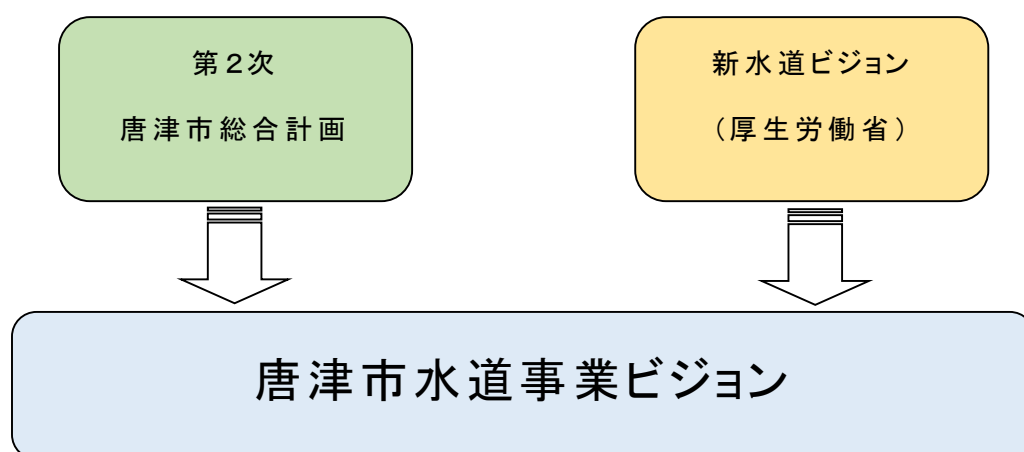
本市水道事業の現状と課題、将来像を示し、今後も安全で良質な飲料水を安定供給していくため、平成 30 年度から平成 39 年度までの 10 年間の計画期間とした「唐津市水道事業ビジョン」を策定しました。



給水人口と給水量の推移及び予測

2 ビジョンの位置づけ

唐津市水道事業ビジョンは、第2次唐津市総合計画との整合を図りながら、国の新水道ビジョンの内容を踏まえた、長期的視点で戦略的な水道事業の運営方針として策定しました。



3 ビジョンの構成、記載内容

構成	内容	記載ページ
第1章 水道事業ビジョン策定の概要	策定の目的	1
	ビジョンの位置づけ	2
	計画期間	2
第2章 水道事業の現状評価と課題	沿革	3～5
	概要	6～16
	現状評価と課題	16～41
第3章 将来の事業環境	外部環境	42～43
	内部環境	44～45
第4章 水道事業の理想像と目標設定	基本理念	46
	理想像	46～47
	目標設定（数値目標）	48～49
第5章 推進する実現方策	安全、強靱、持続の3つの観点別に整理	50～63
第6章 フォローアップ	PDCAサイクルを活用	64

4 ビジョンの基本理念及び理想像

第2次唐津市総合計画においては、本市の将来の都市像「海と緑にかこまれたこちよい 唐津」を実現していくための基本目標のひとつである「快適な生活と安全・安心のまちづくり」を推進していくため、「良質な飲料水の安定供給」を基本施策として示しています。

これらを踏まえ、唐津市水道事業ビジョンでは、『良質な飲料水の安定供給』を本市水道事業の基本理念として設定します。

基本理念

良質な飲料水の安定供給

理想像

安全

～いつ飲んでも安全な信頼される水道～

ビジョン

P 46～47

強靱

～災害に強く、たくましい水道～

持続

～いつまでも皆様の近くにあり続ける水道～



目標の設定

上記の理想像を実現するために、指標となる項目を設定し、目標値を定めます。

ビジョン

P 48～49



施策の実施

「安全」「強靱」「持続」の3つの観点別に、施策を実施します。

ビジョン

P 52～63

5 推進する実現方策

本市水道事業の課題を踏まえ、唐津市水道事業ビジョンの基本理念に基づく、理想像を実現するための施策を実施します。

